

ながさき 歴 史 文 化 博 物 館

2 階 マ ッ プ

2階には、2つの展示室があります。長崎と海外との交流の歴史が分かる「歴史文化展示ゾーン」と、長崎奉行所のことが分かる「長崎奉行所ゾーン」です。

★印のところでは、裏面の「みつけてチェック」をやってみてね

歴史文化展示ゾーン



① 西洋との出会い★

長崎とポルトガルの貿易（南蛮貿易）や朱印船貿易について



⑤ 長崎のくらし

町の成り立ちやしくみ、「長崎くんち」のお祭りについて



② 朝鮮との交流

対馬が任されていた、朝鮮との外交や貿易について

⑥ 長崎の美術工芸★

海外の影響を受けた長崎で作られた工芸品について



③ 長崎貿易★

オランダや中国との貿易について



⑦ オランダとの交流

出島の生活や、出島を通して広まった文化・学問について



④ 中国との交流

唐寺や唐人屋敷で行われた交流について



⑧ 近代化の魁・長崎★

幕末から明治にかけての長崎について



★来館記念スタンプはここ！

長崎奉行所ゾーン

長崎奉行所立山役所

A 長崎奉行所関連展示

長崎奉行所の役割や仕事について



B キリシタン関連資料展示

奉行の仕事の一つである「キリスト教の取りしまり」について

C 長崎奉行所シアター

長崎の歴史を映像で紹介しています

D 対面所

奉行が外国人と会ったり、貿易品を調べるための部屋



E お白洲

奉行の仕事の一つである「裁判」が行われた場所



F 書院

奉行が大切なお客と会うための部屋



見学の約束

博物館に展示されているものは、長い間、大切にされてきた宝物です。みんなが気持ちよく見学できるように、マナーを守りましょう。

- ①館の中ではゆっくり歩こう。
- ②展示室の中では小さな声で話そう。
- ③メモをとる時は、えんぴつを使ってね。
- ④展示室の中では食べたり飲んだりできません。
- ⑤作品や、作品のケースにはさわらないでね。

★南蛮人来朝之図

みつめてチェック！・・・達成したら□にするしをつけよう！

この絵を見ると、昔、ヨーロッパの国の人たちが初めて長崎に来たころのようすがわかるよ。次の場面をさがしてみよう。

- 港に大きな船がやってきた！
- 小さな船から荷物を積み下ろしている
- いろいろな服装の人や動物が町を歩いている
- 三角屋根の建物に人が集まっている



日本の着物もいいが、「南蛮人」たちもなかなかしゃれたかっこうをしているね…！

※南蛮=今のポルトガルやスペイン



長崎人・トヨスケ

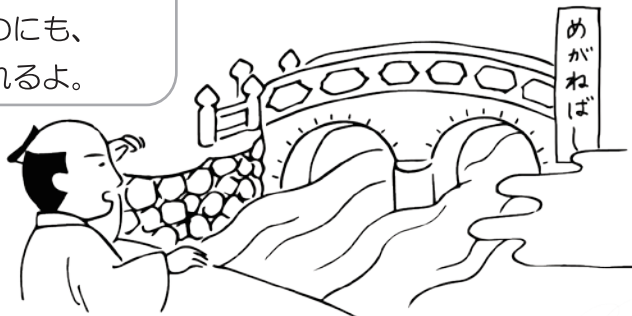
さてこの建物は何でしょう？ヒントは屋根の上にあるもの！
…そう！400年以上前にも、長崎には教会があったのだ。

★長崎貿易

この部屋にある、気になる輸入品をさわってみよう。

輸入品は「ぜいたく」と考える人もいたが、貿易のおかげで、くらしや文化が豊かになったのだ。

長崎の祭や行事はもちろん、町の中に残るものにも、その影響が見られるよ。



展示室をすすんでいくと、江戸時代に長崎と貿易をした二つの国、**中国**と**オランダ**についてわかる場所があるよ。

★長崎の美術工芸

外国への輸出品だったものもあるよ。
□お気に入りがあったらスケッチしよう。

★上野撮影局

なにかを伝えたり、記録したりする時、君ならどうする？「言葉で表す」「絵をかく」ことは千年以上前の人もしてきたけど…

「写真をとる」ことができるようになったのは、(日本では)150年くらい前だよ



もし自分の家で使うとしたら、どれがいいかなあ

来館記念スタンプ



明治時代に長崎で発展した技術を体験しよう。

- 活版印刷
…50年くらい前まで、新聞や本は、主にこれを使って印刷していたよ。
- モールス符号
…これで手紙を送るより早く、外国にいる人とも連絡がとれたのだ。

時間があったら、奉行所ゾーンにも行ってみよう